

11月30日(木) 鬼ごっこ・職業・はかり

元気っ子タイム(20分休み)に**全校鬼ごっこ**が行われました。体力向上をねらった**運動委員会**の企画です。運動委員会以外の子は一斉に逃げます。運動委員会に**タッチされた子は鬼の仲間**になります。さすがに運動委員会だけでは、仲間はなかなか増えません。**先生たちも次々に鬼の仲間**になって参加しました。約7分。逃げている印である緑帽子はいなくなり、鬼である白帽子だけになりました。とっても楽しい時間でした。次の企画もあるそうです。

4年生が自分で調べてきた**職業**について発表していました。感心したのは「**必要な資質**」について、誰もが発表していたことです。YouTuberになるには「**あきらめないこと**」、プロ野球選手には「**ファンの夢を裏切らないこと**」、調香師は「**向上心と探究心**」、パン職人は「**一つのことに集中する力**」などなど。それを見ていた子供も先生も、納得するようすばらしいプレゼンでした。

3年生の算数では、おもしろい問題に取り組んでいました。はかりの写真を見て「**何gまではかることができるか**」を考えるのです。教科書を超えた**ジャンプ問題**です。はかりを見ると「**針が一周すると1000g**」であることは分かります。しかし数人がグループでの学び合いでつぶやいていました。「**何周でもできるんじゃないか**」「一周で1000gだから、**二周目は1000何g**になるんじゃないか」と。良い問題が与えられると子供はどんどん伸びていくことを、改めて感じました。

11月29日(水) 自慢・書き初め・音楽会

講話朝会で「**クラスの自慢**について学び合ってください」と話しました。各クラスで、自分のクラスの自慢についていろいろな意見が出たようです。1年生のクラスでもたくさんの意見が出ました。「**休み時間みんなで楽しく遊んでいる**」「**時間を守っている**」などなど。先生がそれらを黒板に



書き、「どれを一番伸ばしていきたいですか」と問うと「勉強で負けない」が一番多くの手が挙がりました。「負けない」とはどういう意味かを、先生と子供でさらに学び合っていました。クラスの自慢、大事にしてほしいです。

書き初めの練習が各学年で始まりしました。6年生の授業では、書写ボランティアの方も支援に入ってくださいました。書き終えた子の表情は様々です。納得いかない子、満足している子、とにかく集中している子など。上手な字を見つけたので、その子に「この作品は何点ですか？」と聞いてみました。私から見ると100点の字です。その子は笑顔で「60点くらいです」と答えてくれました。きっとこの子はまだまだ伸びると自分を信じているのでしょう。

体育館で校内音楽会の練習が始まりました。1年生と2年生の練習を見ました。1年生が見守る中、2年生がいつもより緊張して、張り切って歌ったり演奏したりする姿がとてもかわいらしく思いました。そして、歌い終わるとみんなほっとしています。聴いていた1年生からも大きな拍手が起こりました。この拍手を聴いて、ほっとした表情が笑顔に変わりました。本番、楽しみにしています。



11月28日(火) ラリー・調査・落語

なかよしウォークラリーが行われました。これは児童会行事です。各委員会が校庭に設置したミッションをペアで解決していく活動です。1時間目は1・6年ペア、2時間目は2・5年ペア、2時間目は3・4年ペアです。ミッションも工夫されていて、迷路があったりクイズがあったり、「草を○本とる」などの活動があったりとバラエティにとんでいました。とても楽しい時間を過ごしたようです。「6年生が優しかった」と話してくれた1年生の笑顔が印象的でした。

本日は、11月2回目の生活実態調査日。挙手で「できているか」を聞き、学校の実態を確認します。あるクラスでは、元気よく手が挙がっていて、先生も「前回の調査よ



りも9人増えた」とクラスの伸びを価値づけていました。大事なのは「できている」と自分で実感できることです。

「あいさつはできていますか」という問いには、「できてる!」「これは**自信**がある!」「今日も校長先生に**ほめられた!**」などの声が聞こえてきました。生活や学習の振り返りで**自己肯定感**を高めていく機会を大事にしたいです。

5年生が国語で伝統文化「落語」を学びました。落語家の芸を見て、気づいたことを友達と伝え合っていくのが学習のねらいです。「子供役になった時には**視線**が上の方、大人役になったら視線を下げていた」「**泣く声**がリアルだった」「**顔**が赤ん坊になっていた」「役によって**声**が違う」「**仕草**や**言葉**で見ている人に分かりやすくしていた」などなど、芸のすばらしさに気づいた発表がありました。

「**練習**しているんだな」とプロのすごさに感動している声もありました。



11月27日(月) 九九・火事・ひき算

2年生の教室に行くと、ある子が「できた!」とノートを見せてくれました。**3の段**をつくったようです。「**3ずつ**増えていくこと」「 3×3 は**3が3こ**あること」などを教えてくれました。「3の段全部言えるから聞いて」と懇願してくる子もいます。もちろん聞いてあげました。**達成感のある学習**をすると、人に聞いてもらいたくなります。ぜひご家庭でも聞いてあげてください。

3年生が社会で調べたことを発表していました。このグループは、**火事を防ぐ物**がどれくらいあるのか数を調べたようです。消化器は、どの階にも**3つ**ある。南校舎も北校舎も**3つ**ずつある。そんな発表をしていました。発表を聴いた後にあるグループでは「**火事を消す?** 火を消す?」「**火事を防ぐ?** 火を防ぐ?」と、言葉の使い方についての疑問を協議し始めていました。**疑問を持つ子**、自ら学ぶ「**自走する子**」が育っています。

1年生の算数です。問題場面から、多くの子が「ひき算」



であることが分かりました。先生はここで、2つの式を黒板に書きました。13-9と9-13です。「どちらですか」と問うと、一斉に「13-9」。「では、なぜ9-13ではダメなのですか？」と問うと教室が一瞬静かになりました。静寂を破るように数人の発表がありました。「ひき算は大きい数から引くから」「9から13は引けないから」「9から13を引くと、『零点いくつ』になるから」。粘り強く考える子が育っています。



11月26日(日) 12月

気づくと、今週は12月に突入します。日々の業務に追われ、温かい日々を過ごしていたので、忘れていました。本日は寒い一日。いろんな所でクリスマスツリーを見かけたので、「12月になる」ことが実感できました。地球の温度がおかしくなっている今、年中行事はとても大事だと感じました。



11月25日(土) 落ち葉

昨日学校をあけてしまったので、本日は出勤。玄関を開ける時、落ち葉が多いことに気づきました。昨日と違って寒い朝。落ち葉の揺れが寒さをさらに感じさせてくれます。校庭ではたくさんの子がサッカーをしています。元気な声(大人も子供も)が校長室に聞こえてきます。本日は校内を回り、廊下や教室内の作品を楽しみました。



11月24日(金) 作戦・箱で・鉄棒

一日出張でした。霞ヶ関の駅から会議のある会場に向かう途中、あることに気づきました。「去年もこの時期に同じ場所で会議があったが、コートを着ていたはずだ」と。行き交う人々を見ても、コートを着ている人は少なく、改めて異常な暖かさ感じてしまいました。会議では子供が登校し



てくる時刻についての話題がありました。早い学校は**7時半**、遅い学校は**8時半**。全国にはいろんな学校があり、**地域の実態**の下で日課が決まってくるようです。

1 1月23日（木） 勤労感謝

本日は祝日。勤労に感謝をする日です。**仕事**があることに感謝する日。本日午前中は、その「仕事」をさせてもらいに出勤しました。やることは次から次に生まれてきます。感謝です。本日は掲示物やHP更新、資料の整理等等であっという間に時間が過ぎていきました。これも**感謝**。



1 1月22日（水） 作戦・箱で・鉄棒

5年生の体育では、**バスケットボール型**のゲームが行われています。作戦タイム、各チームで勝つための策を考えていました。あるチームは「**トライアングル作戦**」、あるチームは「**三角作戦**」。他にも「**前二人後三人作戦**」などの戦略が立てられました。何となく何に気を付けて試合を組み立てるのがわかります。最後に聞いたチームの策は「**背水の陣作戦**」。これは試合を見てみないと分からないです。



1年生が家から持ってきた箱で作品作りに取り組んでいました。一人目の子は「**ロケット**」と教えてくれました。二人目は「**ロボット**」。すると何人もが作品を見せに来てくれました。「これは**ハムスター**」「これは**うさぎ**」「僕は**船とダンプカー、2つ作った**」「僕が作ったのは、**船だけと飛行機にもなる**。これをこうしてひっくり返すと・・・」作品を自慢してくれるのも自己肯定感が高く、**自走**している証拠だと思いたいです。



2年生が鉄棒をしていました。回転技や降り技などなどに挑戦しているのですが、一番**気合い**が入っているのは**上り技**。一番**高い鉄棒**に上れることが優越感を味わえるようです。一番高い鉄棒に上れる子を見ていると、身長



や体重は関係ないようです。小さい子が**逆上がり**で上ったり、重くても足をかけて**力技**で上ったりする姿を見ました。

11月21日(火) 募金・写真・ローマ字

本日と明日、赤い羽根募金を**環境ボランティア委員会**の子が行います。登校時から「今日、**赤い羽根**のお金、持ってきたよ」と話してくれる子が数人いました。登校指導を終えて、募金活動の場所に行くと委員会の子が「よろしくお願いします」「ありがとうございます」「もしよかったら、**これももらってください**」と、温かい言葉を募金した子にかけていました。朝からとっても心が温かくなりました。

私が教室を巡回していると、必ず「**校長先生、写真撮って**」と声をかけてくれる子がいます。この日は、図工室で遭遇しました。ノコギリを使って木を切るというので、その活動を撮らせてもらいました。「写真撮って」という**気持ち**はどこから来るのか、改めて考えてみました。少なくともこの子は「自分の活動ぶりに**自信**がある」「恥ずかしいことはしていない」「カメラを向けられると**力を発揮**する」と考えているのではないかと想像しました。**自己肯定感の高さ**であると、肯定的に捉えることとします。

3年生の外国語活動では、おもしろい活動をしていました。ローマ字を見て、その形から仲間分けをします。「**曲がった**形の字」「**直線**だけの字」「**丸い**ところがある字」「**直線**がない字」などなど、いろんな分け方をしていました。中には、「半分に折ると**右と左が同じ**字」と対称に気づいた子がいます。「6年生の算数で勉強すること、大発見だ」と声をかけると、嬉しそうに他の**線対称**字を探し始めてくれました。自走してる子です。



11月20日(月) 命の大切さ

11月20日は「扇小学校・命の大切さを考える日」です。本日が振り替え休業日になってしまったので、先週朝会を行いました。平成17年11月20日、扇小の子が、交通事故により尊い命を亡くしました。その事故やこの子の命の重さを忘れまいと、この日が設定されました。午後、この子のご家庭にお花を届けに行きました。お線香も上げさせていただきました。お母様ともいろいろとお話をさせていただきました。命の大切さについては、毎日のように子供たちに語っていきたいと誓いました。



11月19日（日）50周年

昨日は、PTA本部会があり「50周年行事」について話し合いました。式典のあり方、周年事業として取り組むことなどなど。おおよそ固まりました。本日は、一日そのことを考えていました。そして「記念講演（親子向け）（土曜参観日）をしてくれるようなふさわしい人はいないだろうか」とずっと考えていました。未来の生き方を語ってくれる人、できれば一緒に未来を生きていく人、数人の候補者が頭に浮かんできました。



11月18日（土）歓迎・漢字・保健

土曜参観日。1校時が終わると落ち着かない子が廊下や階段で「誰か」を探していました。もちろん保護者、家の人です。待ち人を見つけると嬉しそうに友達に報告する子、照れて「来なくてもいいのに」と口にする子、待ち人に手を振る子など、反応は様々です。高学年になっても、自分の活躍・がんばりを見てもらいたいという気持ちには変わらないようです。1年生の中には、その待ち人に抱きついてる子もいました。



4年生の国語では、「漢字の広場」の学習で先生からいくつかのミッションが出されました。保護者の方も一緒に考えて下さっていました。「二画の漢字」では、想像以



上に子供たちは課題を解決していました。二、七、八、九、人、入、丁、十、乃、力、刀……。予想以上の発見力に驚いてしまいました。自分の名前の字から見つけた子は、一段と、この発見を喜んでいました。

3校時に行った学校保健委員会には、多くの方に参加していただきました。職員から、扇小の子の実態とお願いをお伝えしました。交通安全、体力向上、食、健康などについて話をさせてもらいました。「ヘルメットのサイズを確認しようと思った」「おやつを決めようと思った」「コーディネーショントレーニングを調べてみようと思った」などなどの感想も頂きました。子供の健全な成長のためにも、学校と家庭でよりよい支援をしていきたいものです。

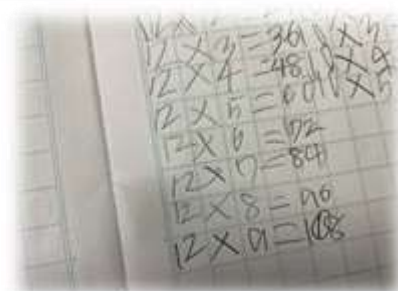


11月17日（金）命・ジャンプ・就学時

11月20日、扇小学校この日を「命の大切さを考える日」としています。平成17年のこの日、登校時に交通事故で尊い命を失った子を、その事故を、この重さを忘れないために設定された日です。本日、その朝会を各クラスで行いました。今年度は自分の名前を通して、命の大切さ、生まれてきた価値について考えてもらいました。この日、廊下で会った子には「名前、どうしてついたの?」と聞きました。「お父さんの名前をもらった」「自由に世界で生きていけるように」などなど、素敵な理由をたくさん知りました。



2年生の算数。ノートに一心不乱で計算を書いている子がいたので見せてもらいました。この子のノートには、 $2 \times 25 = 50$ $2 \times 26 = 52$ $2 \times 27 = \dots$ と、2の段の発展が書き続けられていました。他の子のノートには、 $12 \times 5 = 60$ $12 \times 6 = 72 \dots$ と、12の段(?)の計算式が並んでいました。ジャンプ課題として先生から出されたものなのか、自主的に考えていたのかは分かりません。いずれにせよ、自走する子が育ってい



ることを嬉しく思いました。

本日の午後は、**就学時健康診断**です。来年度入学する子が、健康診断を受けるために、会場である扇小に集まってきました。未就学児にとっては**大きすぎる施設**、小学校。目を輝かせて楽しそうに**ワクワク**と歩く子もいれば、不安いっぱい**ビクビク**と歩いている子もいます。すぐに体育館で待っているお母さんの元に戻りたがる子もいれば、校内の物に関心を示して目を**ギラギラ**させている子もいます。来年4月、どんな姿で入学式に参加してくれるのか、楽しみにしています。



11月16日(木) 音楽会・食品・課題

本日は、狭山市民会館大ホールにて入間地区音楽会が行われました。入間市からは本校の5年3組が出場しました。市内音楽会とは違い、**他市の子**の演奏や合唱を聴くことができるとも貴重な機会です。学校に戻ってきた子に聞くと「他の学校も**すごかった**」「**ソーラン節**はすごい迫力だった」「他の学校の子とも**友達**になった」「他の学校の演奏も聴けて、とても**楽しかった**」と話してくれました。行事の目的を果たしてくれたようです。もちろん、扇小の歌声は圧巻でした。



3年生が扇っ子タイムで、**いろんな食べ物**を調べています。チョコレートやお米などなどです。土曜参観日に発表するようなので、ここまでにしておきますが、とてもおもしろい内容です。発表するにあたり、**聞き手が飽きないようにクイズ**にしたり、画像を見せたりするようです。発表の練習を聞いていましたが、分かりやすかったです。本番、**張り切って発表**する姿が目につかぶようでした。



あるクラスの合奏。初めて合わせたのに、上手に流れていきました。**各パート**の演奏をつないで一つの曲にする構成になっています。先生から1つ課題が出ました。演奏が終わったときに**声や音を出さない**こと。2回目の演奏ではそれができました。当然、「合格」「すばらしい」とほ



めていました。明確な課題を1つ与えてできたらほめる。学習は、この繰り返しだと思います。

11月15日(水) 音楽会・小松菜・食品

武蔵野音大バウホールにて、市内音楽会が行われました。扇小は午前の部のトリです。6校の合唱を聞いているときから、きっと緊張していたと思います。6校目が歌い終わり、ステージ横に並んだ時には「一番緊張していた」とある子が言っていました。ステージに立った6年生は、練習の成果を発揮して最高の歌声を聴かせてくれました。会場に素敵なきれいな声が響きました。バウホールで仲間と歌ったこと、忘れられない思い出になるはずです。

2年生が畑で獲ってきた小松菜を新聞紙に包んでいました。持って帰るためです。机の上にはワークがあり、気が付いたことを書く活動も行っていたようです。ある子は「触ったらツルツルだった」と、ある子は「しとしとしていた」と、ある子は「つらつらしていた」と、話してくれました。三者三様(葉)、感じ方・表現の仕方はいろいろです。面白いと思いました。

5年生の教室に行くと、ある子が「トレーサビリティ」について調べていました。子供にとっては聞きなれない言葉だと思いますが、聞くと、しっかり説明してくれました。「人のこと?、場所のこと?、それとも物の名前?」と訊ねると、「これは、そのどれでもなくて、仕組みです」と答えてくれました。説明できるというのは、理解している証拠です。よく勉強していると感心しました。



11月14日(火) 県民の日

埼玉県民の日。埼玉県は152歳になりました。学校は休業です。本日は、天気が良かったために紅葉を見に行きました。行った先では予想していたような葉の変化は見



ることができませんでした。散策中、ある学校と出会いました。4クラスほど、4年生くらいの子です。長い列を作って先生の後を着いて歩いていました。多くの観光客を想定して、しっかり2列で歩くように指導されていたことが伝わってきました。扇っ子はどんな一日を過ごしていたのか、健康なのか、しばらく考えてしまいました。

11月13日(月) しっぽ・助け・注意

3年生が体育で、しっぽ取りをしていました。鬼になったグループの子が、体育帽子をズボンの後ろから垂らした子を追いかけます。鬼は帽子を取るために走り、逃げる子は帽子を取られないように走ります。帽子を取られた子は悔しそうに、集合場所に集まってきましたが、制限時間いっぱい、ほぼ全員が走り回っていました。4人から帽子を取った子が鬼のチャンピオンでした。

掃除終了後、ある子がゴミ袋を運んでいました。廊下です。たくさんゴミが入っていたのか、しっかり結んでいなかったのか、ゴミが廊下に散らばってしまいました。それを見た、外に向かう数人の上学年の子が立ち止まり、ゴミを拾い始めてくれました。ゴミを落としてしまった情けない気持ちは、上級生に助けてもらった温かい気持ちに変わったようです。ゴミ袋を運んでいた子の表情は、とても晴れやかでした。

あるクラスの道徳では、友達がしている悪いことを注意できるかどうかの話合いが行われていました。「注意できる」と言った子は「友達だから」「今言わないと、またやるから」などの理由を発表していました。「注意できない」派からは「逆ギレされるかもしれない」「なんか、悪い」「他の人が注意した方がいい」などの理由を発表していました。日常生活で出会うような場面。教材を通していろんな本音が聞けた気がしました。



11月12日(日) キャラクター

寒くなりました。今シーズン、初めて校長室の暖房を使いました。本日は、50周年に向けて4年生以上の子が考えてくれた**テーマ**や**キャラクター**などに目を通しました。素敵な**言葉**や**絵**を見て、嬉しく、楽しくなりました。これから先は、5年生の実行委員会で決めてもらおうと考えています。どんな50周年になるのか、**ワクワク**しています。



11月11日(土) 読書

新聞に「読書量は読み聞かせが左右する」という記事がありました。小学校入学前に**週4日以上**読み聞かせをしてもらった子は、入学後も**読書量**が多いという調査結果があるようです。本校は、読書月間。たくさんの本に触れてもらいたいです。そのためにも、親子でできる読み聞かせをもう一度見直してみたいものです。



11月10日(金) 音楽会・中を・問題

音楽会出場を励ます会がありました。入間地区音楽会に出場する**5年3組**と、市内音楽会に出場する**6年生**の合唱を全校で聴きました。6年生の代表の子は、次のような話をしてくれました。「**一音入魂、一心同体、一生懸命**で心一つにしてきました。運動会で作り上げたチームワークを生かして、笑顔を忘れずに、僕たちの歌声を会場に響かせてきます」。すばらしい歌声に、低学年の子たちも**身を乗り出して**聴いていました。



2年生が図工で作品作りに取り組んでいました。紙を切って**立体**にしたり、切り取った部分に**意味**を持たせたりするような活動です。ある子の作品は、切り取られた部分の上に字が書いてありました。「**心の中をのぞいてみよう**」と。この子は切り取った部分を「心」に見立てたよう



です。この子の心の中をのぞいた気がしました。

5年生の算数、黒板にはジャンプの課題が書いてありました。教科書レベルの問題を解いた子が取り組む課題です。「45秒は何時間か」「45分は何日か」。夢中で鉛筆を動かす子が数人集まっていました。1年生の算数の時間にもジャンプの課題が書いてありました。「13になるたし算」です。ある子のノートには5つの計算が書いてありました。「まだありそうだね」と声をかけると、その子の表情は真剣モードに変わりました。



11月 9日 (木) 菓子・紙・かけ算

3年生が食育の学習をしていました。栄養教諭による授業です。導入では、クラスの子がどんなお菓子を食べているかのランキングが提示されました。おもしろい結果だと思いました。5位：ポテトチップス 4位：せんべい 3位：あめ 2位：チョコ、そして1位はアイスです。お菓子との上手な付き合い方を、この時間に学んでいったようです。



図工室の廊下で、おもしろい姿を見つけました。4人で壁に向かって何かを仰いでいます。しばらく見ていてから声をかけると、何をしているかが分かりました。版画で刷り終えた作品を乾かしているのだそうです。この作業を4人で一緒に行っている、しかも一列に並んで行っているところに感動してしまいました。♪肩組んで仲良く勉強しよう♪、と口ずさんでしまいそうでした。



2年生の算数、かけ算の学習も進んでいます。この日は、「 2×5 」と「 5×2 」の違いを図と言葉で説明することがねらいの授業でした。この課題を、一人一台端末を活用して進めていました。PCならば間違えてもすぐに消せるし、色も自在に使えます。ノートに書くより学習が進むと実感しました。何よりも、考えを共有できます。友達のことを簡単に、画面上で見えることもできます。学びは本当に進化しています。



11月 8日(水) 読書・芋・原稿

児童朝会で、図書委員会が「読書まつり」の取り組みを話してくれました。今年の。キャッチフレーズは

「君に合う 本が図書室で 待っている」

です。11月中に、5つのことに取り組むようです。

- ① 読書通常
- ② 読み聞かせ
- ③ 本みくじ
- ④ チャンスボックス
- ⑤ 借りた本ランキング

扇っ子の心を豊かにするための活動に期待です。

1年生がサツマイモ掘りをしました。一人一人が袋を持って、掘った芋を3つまで入れます。4つ目からは、クラス収穫用のシートにおきます。「とにかく掘り続けましょう」と、ボランティアの木下さんから話がありました。とにかく掘って掘っていくと、大きなサツマイモが現れます。ここで喜んでると収穫できません。さらに掘って掘って行って、収穫です。下校が心配なほど、大きなサツマイモ3つは、予想以上に重たそうでした。

6年生が2人、校長室にたずねて来ました。「卒業アルバムに原稿をお願いします」という依頼です。感激したのは、手書きのメッセージが添えられていたことです。「校長先生へ。運動会や市内体育祭など行事を応援して下さりありがとうございました。扇小を卒業するまで90日をきりました。これからも行事や小学校生活で49代目リーダーとして、お手本になれるようにがんばっていきます。そこで、私たちに卒業メッセージをいただけないでしょうか。大変お忙しい中もうしわけありません。12月8日に、お預かりにまいります。どうぞ、よろしく願います」と書いてありました。真心込めて、書きたいと思います。

11月 7日(火) 記録的

一日出張でした。本来は、秋晴れでとても過ごしやすく、快適に過ごせる大好きな時期です。しかしこの日は、朝か



ら雨と風と暑さで、研修先まで快適と真逆な思いでした。入間市ではあまり風もなく、雨もすぐにやんだと聞きました。1年生は安心して出発したようです。研修では、児童虐待やヤングケアラー、不登校などなど、子供たちを取り巻く問題について、全国各地の校長先生方と話し合いました。帰宅後、本日は100年ぶりの記録的な暑さだったと知りました。

11月 6日(月) 防災・雲・学級歌

3年生がグループごとに廊下で何かを探していました。後になって分かったのですが、火事にそなえて学校にあるものを見つけていたようです。数十分たった教室で、こんな発表をしていたのを聞きました。「非常口は、火事があったときにすぐ逃げられるように、教室や階段の近くにある」「いろんな教室の近くにあった、三カ所で見つかった」。非常口、非常階段は、何度でも確認してもらいたい場所の一つです。

6年生が図工でとっても楽しい活動をしていました。雲の写真から連想するものを絵にしているのです。ウサギや鳥、犬などなど生き物の絵を描いている子の中に、ネコの手(肉球)を描いている子がいました。おもしろいです。雲の写真から、ネコの手(足)を想像するなんて、想像できません。子どもたちの想像力は無限大です。

あるクラスで「クラスの歌の歌詞」についての話し合いが行われていました。元歌の歌詞に変わる言葉の候補がたくさん上がっていたのですが、それについての賛否の意見が出ました。「〇年〇組の思い出」「助け合える人だから」という歌詞が盛り込まれることは分かりました。話し合いの一部しか見ていないのですが、歌詞が完成したら歌を聴いてみたいです。



11月 5日(日) 秋

久しぶりに近所を散歩しました。「11月か？」と疑ってしまうほどの暑さ。8月とそれほど服装も変わらない人もたくさん見ました。歩いていても汗をかきます。ふと、足下を見ると、植物はしっかりと秋を感じて色を変えていることに気づきました。年々短くなるような秋ですが、しっかりと四季のよさ、日本のよさを感じられるようにしたいです。



11月 4日(土) 文化祭

扇町屋公民館(地区センター)の文化祭に参加してきました。この日は「静」の日。作品が展示されています。子供の作品もありました。楽しい川柳や書を中心に見せてもらいました。本校でお世話になっている書写ボランティアの方の作品「健康」は、特に素敵だと感じました。改めて、健康で文化的な活動をする事のすばらしさを感じました。



11月 3日(金) 絵

本日は文化の日。祝日です。昨日は出張だったため、麻から出勤しました。校内を回ると、廊下に絵が掲示されている学年が3つありました。1年生、2年生、6年生です。昨日貼り終えたのでしょう。ゆっくりと見て楽しみましたが、作品そのもの以上に興味を持ってしまったのはタイトルです。「みんなでビーチに行こう」「どろぼうをつかまえる!」「おやつがならぶドックランド」。これは1年生の作品タイトルです。子供がどんな思いで作品に取り組んだのかを、しっかり感じてあげたいと思いました。



11月 2日(木) 顔・音読・鉄棒

1年生が自分の顔を描いていました。タブレットで、自分の顔の写真を見て書いています。便利な道具です。鼻を描くときには鼻をアップにして、目を描くときには目をアップに。「こんな形だったんだ」「もう一回写真撮りたいな」などの声も聞こえます。私が子供の頃には、自分の顔をじっくり見るのは鏡くらいでした。今の子は、目の前で自由に自分の顔を見ることができる。学習活動は、急激に変化しています。



2年生が「お手紙」の音読練習をしています。ナレーター、がまくん、かえるくん、そしてもう一つ役割が増えました。監督です。この日も、役割を決めて練習を始めると、監督の子から指導・助言がありました。「もっと大きな声で」「〇〇さん、上手です」などなど。活動を客観的に見ることも大事な活動、学習です。きっと音読のレベルも上がっていくと思います。



鉄棒に子供たちが集まってきました。「鉄棒」は私の中では秋の季語です。この日も、鉄棒の授業を2回見ました。2年生の鉄棒では、「振り降り」をしていました。先生から「自分で上がれる高さから、降りましょう」と指示がありましたが、鉄棒に上がれない子が数人いました。「もう少し低いところでやれば」と友達に言われても、何度も飛びついて上ろうとしています。これも粘り強さ。周りが勝手に決めるよりも、自分で納得した上で合った高さを見つけることの方がずっと大事なことだと思います。



11月 1日(水) バレー・落とし物・計算

3年生が体育でバレーボール型ゲームをしていました。まだルール理解が浸透していないようで、トラブルがあったり、動き方が分からない子がいたり、動きを止めて先生に審判を求めたりしている子もいました。しかし見ていると、その都度ルールやよい動きが確認されていき、動きがどんどんよくなっていきます。表情も笑顔になっていきます。体育のゲームでは、ルールを作っていくことも



勉強なのです。ルールがないと、楽しく動けないことも、学んでいきます。

あるクラスで、落とし物の確認が行われていました。落とし物箱にたまった数々の文房具、名前が書いてありません。名前を書くための名前ペンの落とし物もあります。だいが使い込んでいるものであれば、持ち主が出てこないこともうなずけます。しかし、まだ使い始めたばかりの鉛筆などの持ち主が現れません。子供たちにとっては安価なのですが、「誰が、何のために買ったのか」「そのお金は誰が、どんな思いでもらったのか」について、担任から話がありました。

1年生の算数では、繰り上がりのたし算に取り組んでいます。小学校算数、最初の難関と言ってもよい内容です。3 + 9の計算の仕方をそれぞれが書いて、オクリンクに送っている場面を見ました。友達を書いたものを参考にしている子もいますし、先生が書いたものを参考にしている子もいます。もちろん、自分一人で考えて書いている子もいます。友達と相談しながら、タブレットに字を打ち込んでいる子もいます。大事なものは、理解すること、自分の言葉で表現できることです。

